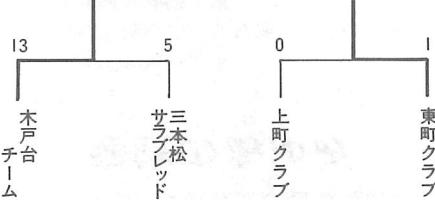




## 春季野球大会結果



## 優勝 新島ハリケーンズ



横芝町にも広く点在している道祖神は、丘陵地帯の旧大総村方面に比較的多く見受けられ、建立の年号などもはつきりとしています。そして、その祠の多くが昔の街道筋に、そのまま建っています。

たとえば、延享年間の建立といふ牛熊集落の外れから、芝山、多古方面に続くという旧街道の畔に建っていますし、坂田城趾の切り通し（振子坂中腹に抜けて成田に通じる旧街道）には、文化年間建立の道祖神が祭られています。

また、中台の角田には、芝山の

仁王尊の参詣街道といわれた旧街道がありますが、そこには、地元の石橋次郎左衛門という人が、天保年間に寄進された道祖神らしい祠が建っています。

こうしたことは、丘陵地帯には、早くから集落や通路が発達し、道祖信仰も早くから創ったので、道中安全という後世の信仰より、古かららの塞（さい）の神、岐（くなど）の神としての信仰から、祠よりは、その場所を“犯してはならない”という思想の支配による

第六回を迎えた春季野球大会は、町内から三十二チームが参加、横芝運動広場と敬愛高校野球場を会場にして、一ヶ月にわたり白熱した試合をくり広げました。

初優勝した新島ハリケーンズのみなさん

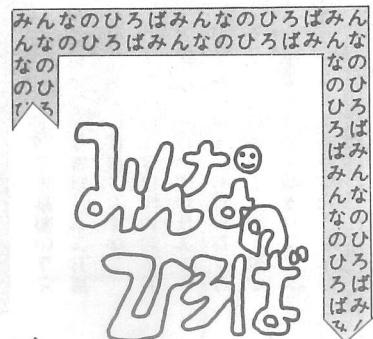
決勝戦は六月六日に、新青チームをくだした新島ハリケーンズと、木戸台チームをくだした東町クラブ

の間で行われ、接戦した好ゲームの末、新島ハリケーンズが四対三で東町クラブをくだし、みごとに初優勝を飾りました。

準々決勝以上の試合結果は次のとおりです。

## 横芝の道祖神様（下）

## 新島ハリケーンズ初優勝



身近な話題や、部落での催し物などがありましたら広報係（2-1115）までお知らせください。  
掲載された写真をほしい方は、広報係まで。

## 横芝俳壇

梅毛虫デモあることく集りて  
海保 きみ  
声高に隣毛虫を焼くけむり  
海保恵保子  
父の日を迎えて父の座が薄し  
若梅あやめ  
道よぎる毛虫縊身をバネにして  
成田 懐子  
殺生の小さきたじろぎ毛虫焼く  
津田 若菜  
もがきつつ宙に揺らるる毛虫かな  
宇井 芝童  
みみず鳴く庭にもどりぬ独り寝屋  
向後 雅子  
单衣着て忘れた女取り戻す  
鈴木 南知  
われも古りこの木も古りし柿の花  
佐久間実枝子  
われも古りこの木も古りし柿の花  
佐久間久子  
柿の花こぼれて友の計報聞く  
奥山 萌子  
雨の日の火を欲しく座す单衣かな  
五木田烟花  
町薄暑老ひしと思う肩叩かる  
佐久間久子

形見分け絹の单衣の白絢  
住母家千夫  
木下石果子  
雨の日の火を欲しく座す单衣かな  
五木田烟花  
町薄暑老ひしと思う肩叩かる  
佐久間久子